

かねがさき

住民目線に立って
ありのままに
わかりやすく
議員の力で
スピード発行



り おん
璃音さん

れ おん
玲音さん

新企画

大丈夫だべが かねがさき シリーズ第2弾

次世代
農業

だれがやる

ヨーイ ドン

議会基本条例制定へ

報酬等検討特別委員会



2025

令和7年7月3日発行
岩手県金ケ崎町議会

次世代農業 だれがやる



本町は、西の駒ヶ岳から東に扇状に開けた地形となっており、水稻生産を中心に畜産や園芸作物の生産も行っています。

しかし、社会の変化とともに、少子高齢化による担い手不足や耕作放棄地の増加、気候変動等、様々な課題を抱えている現状です。今後、農業を持続させるためには新規就農者の確保や生産性の向上の推進が急務です。

シリーズ第2弾では、金ヶ崎町の農業生産の動向と農業従事者の思いに触れ、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。



議会だより
かねがさき
No.155

目次

表紙

145号カムバック
阿部 璃音さん・玲音さん

2～5

新企画
大丈夫だべが かねがさき
シリーズ第2弾
次世代の農業 だれがやる

6～7

報酬等検討特別委員会
まずは議会基本条例
制定に向けて
〔追悼 巴正市副議長〕

8～9

6月議会定例会
議案審議

10～18

一般質問

19

ちょっと一服
議会クロスワードパズル

20

ぴかっとひかる人
シリーズ85
南部豆っ娘クラブ
(三ヶ尻地区)



数字に見る 主な農業生産の傾向

作 付	年 度	作付面積 飼養頭数	生産量	粗生産額
※ 水 稲	平成27年	2,390ha	12,900t	227,814万円
	令和2年	2,410ha	12,800t	254,720万円
	令和6年	2,300ha	12,500t	381,250万円
ピーマン	平成27年	0.8ha	52t	2,100万円
	令和2年	2ha	67t	3,200万円
	令和6年	4ha	121t	6,100万円
きゅうり	平成27年	3ha	216t	5,500万円
	令和2年	3ha	160t	5,100万円
	令和6年	2ha	126t	4,300万円
アスパラガス	平成27年	31ha	30t	3,000万円
	令和2年	21ha	26t	2,600万円
	令和6年	15ha	25t	3,100万円
な す	平成27年	1ha	38t	1,400万円
	令和2年	1ha	37t	1,600万円
	令和6年	1ha	25t	1,000万円
乳 用 牛	平成27年	3,083頭	14,000t	148,500万円
	令和2年	2,587頭	13,000t	142,300万円
	令和6年	2,350頭	11,000t	136,700万円
肉 用 牛	平成27年	336頭	182頭	18,600万円
	令和2年	742頭	427頭	33,300万円
	令和6年	720頭	443頭	37,700万円

資料：町農林課調べ（JA岩手ふるさと取扱い分）

※水稻は農林水産省調べ。粗生産額は各年ともJA概算金で積算。

金ヶ崎町内の農業生産をJA岩手ふるさと扱い分で見ると、水稻の作付面積は減少の傾向にある。野菜の作付面積はきゅうりとアスパラガスが減少し、ピーマンは増加の傾向にある。生乳量は減少してきたが、肉用牛の生産は増加の傾向にある。

新たな 就農者の提言



いけだ みき
池田 美輝 さん
(北部地区)

就農2年目
水稻 2ha
ピーマン 15a

生産者の想いや
努力を知ってほしい

父の跡を継いで農家になりました。今年、就農2年目になります。

新たに今年からアスパラガスの栽培にも挑戦しています。今後は水稻の作付面積を拡大していく予定ですが、その労働力の確保を思案しています。

農業は小さいころから身近にあり、私でも簡単にできると思っていましたが、実はとても奥が深く、技術も要ることを知りました。生きることは食えることです。毎日食べるその一杯のお米や野菜に、生産者の想いや努力があると知ってほしいです。



おぐら けんた
小原 堅太 さん
(北部地区)

就農8年目
ネギ 2ha
小菊 60a（家族と従事）
水稻 50ha（法人に従事）

農業を継ぐには
一般企業並みの給料を

子どもに農業を継いでもらいたいですか？自分の答えはNOです。正確には、まだ継いでもらいたくないです。

今は、自分が長時間労働をして、利益を出している現状です。これではせっかく継いでもらっても、その人が大変になります。

継いでもらうためには、しっかりと休日確保され、一般企業並みの給料をスタッフに支給しても利益を出していけるようにすること。これが自分の役割ではないかと思っています。

待ってました！ 3月24日、町公式アプリ「かねがさきInfo」導入に伴う議員説明会が開催されました。町からのお知らせ、防災・気象情報などタイムリーに受信可能だとか。携帯操作に疎い私がいけるのか、ついダウンロードする手も震えてしまいます。社会の変化に追いつくのは大変！（典）

議会トピックス①

ありがとう！三ヶ尻幼稚園 3月22日、三ヶ尻幼稚園閉園式がありました。7人の在園児が園歌を最後の合唱、あったものがなくなる無力感。だからどうする？といわれても答えはありません。これも時の流れか。若者の奮起に期待するのみ。南方幼稚園へ転入する園児が一日も早く溶け込むように…。(千)

議会トピックス②

夢はでっかく われら

ミルク



大きく 速く 効率良く
今日も 安全運転で

乳牛とあゆむ暮らし

くら 倉 田 和 久 さん (西部地区)



現在、乳牛を100頭ほど育てています。乳牛は乳を出すためには、年に1回の出産が必要ですが、私の農場では1.5年に1回の出産をしています。

私は、新規就農支援として岩手県立農業大学校に通い受精師の資格等を取りました。自分のタイミングで受精することは、一つの経費節約でもあるし、効率化にもなっています。

中学生と小学生の男の子を妻と育てながら、父和弘とともに作業しています。子ども達はアイスホッケーをやっており、現在は花巻市の石鳥谷イーグルスに所属し、送迎等は妻に任せっぱなしです。

我が家では、父が好きな部分でもあるのですが、ロボット搾乳機も導入しています。また夜間には、農業大学の学生二人にもアルバイトに来てもらって、助かっています。現在、コメ不足や米価を含めて農業に注目が集まっておりいい方向に進んでいくといいなあと願っています。今後は、餌の飼料も高くなってきたので何とか現在の規模を維持し安定的な経営を続けていきたいと思っています。

スマート農業

明るく 楽しく 元気良く！

くろ 黒 沢 機 械 組 合 さん (永岡地区)



ドローンを使用しての防除作業



チームワーク抜群の皆さん

永岡の黒沢地区では、専業農家の離農により、農地の維持管理が課題となっていました。

営農組合を中心に、今後の黒沢の農地をどうしていくか「黒沢の農地は黒沢で守ろう」という意識醸成が図られ、黒沢機械組合を立ち上げました。

黒沢機械組合では、離農者から農地を借り受け、農業機械を共同利用しながら、水稲栽培をするともに、耕作放棄地の再生にも取り組んでいます。

また、多面的機能支払交付金活動組織とも連携しながら、農地の維持管理を行っています。

黒沢地区は、農地の維持管理という課題をきっかけに、地域のつながりがより強くなりました。

今後は、基盤整備を見据え、組織を法人化し、後継者の育成に力を入れたいと考えています。

農業チャレンジャー

品質第一に規模の拡大を！

あ 阿 部 光 平 さん (永岡地区)

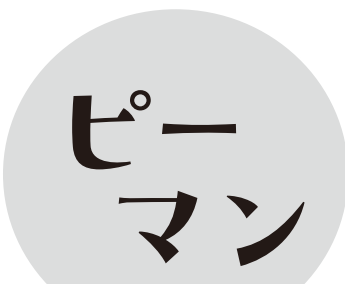


農業を始めて3年目となりました。農業をやってみて、野菜を作りたいなどの思いから農家となり、主に夏はピーマン、冬は小松菜など周年を通して栽培できるようにしています。

環境モニタリングを導入し、その時に必要な灌漑管理を行うことを意識しています。近年はこの地域とは思えない暑さやゲリラ豪雨が発生したりと未熟者には大変な天候で悩む日々ですが、作物のことを考えながら品質第一で取り組んでいます。

少しでも地域に貢献できるように、様々な方々からアドバイスをいただきながら規模拡大に向け取り組んでいるところです。

高齢化が進んでいる農業。同世代の農業者、担い手が増えることを願いながら日々頑張っています。



一緒に働いてくれる方を募集してます！

農業のすばらしさを伝えたい

ち 千 葉 次 郎 さん (南方地区)



こんには。金ヶ崎中学校の近くで、和牛繁殖農家をしている千葉次郎です。

年々農家の数が減っているのは、繁殖農家も例外ではなく、私が就農した頃と比べ、10件以上の農家が和牛繁殖を廃業しました。しかし、過去子牛相場が高かったのも事実です。少ないながらも経営移譲している農家もいます。生き物を通じ、親から子へ渡す物は資産だけでは無く、考え方や生き物に対する姿勢など幅広く、家族の絆を強めるのではないかと最近思いました。

楽しいことばかりではないですが、できるだけ明るい農業を営み、子ども達に「農業って悪くないな」と思われるような仕事になるのが、私の願いです。無理せずですが。



生後16ヶ月 牛舎で移動中
なかなか思い通りには…

予告

今回のテーマ

企業城下町

シリーズ第3弾

駅利用者増加に期待

3月29日、六原駅に完成した駐車場で、供用開始式が六原駅前再開発推進協議会の主催で行われました。前段の神事では、田口信協議長らが玉串を奉奠し、この施設の安全を祈願。式でのテープカットのあと、待機していた数台の自家用車が、早速、白線に沿って整然と止めました。駐車台数は一般用39台、障害者用2台。(紳)

議会トピックス③

継続はチカラ

3月28日、金ヶ崎町議会OB会の総会・研修会・懇親会が和風レストラン星万で開催され、正・副議長が出席しました。研修会では議長が議会広報の取り組みについて講話。まさに継続はチカラ、先輩議員方から受けついで「ありのままに、わかりやすく、議員の力で、スピード発行」についてお話をしました。おかげ様で20年連続全国受賞、これからも応援お願い致します。(雅)

追悼

感謝と敬意を込めて
故 巴正市副議長を偲ぶ



巴 正市 副議長（享年79歳）

H24.2.19 金ケ崎町議会議員選挙初当選
当選回数4回 在任期間13年2カ月

◆主な経歴

- ・副議長
- ・町政調査会会長
- ・産業建設常任委員会副委員長

◆受賞歴

R6.2.16 岩手県町村議会議長会表彰
（議員自治功勞表彰）

哀悼の言葉

佐藤 千幸 議員

4月13日の突然の悲報に接したときは、ただただ驚きでありました。私達は平成24年2月の選挙で初当選し、以来、13年余りにわたって議員活動を行ってきました。巴副議長の足跡を顧みますと、各委員会において様々な分野で広く活躍されました。

さらには、副議長として議会の改革や活性化にも取り組んでこられました。私たちが目指すのは、まだ見ぬ子ども達が、金ケ崎に生まれてよかった、金ケ崎に住んでよかった、金ケ崎で仕事をしてよかった、と言われるような「まちづくり」だと常々語りあってきました。巴副議長が追い続けた「まちづくり」への思いをしっかりと受け止め、これからの議員生活に活かしていく所存であります。

これからは光となり風となって、ご家族の行く末を穏やかに見守るとともに、金ケ崎町の「まちづくり」も見守っていただくようお願いいたします。生前のご活躍のお姿を偲びつつ心からご冥福をお祈り申し上げます。

まずは「議会基本条例」

議会基本条例

Q&A

- Q** 議会基本条例とはなんですか。
- A** 議会及び議員の活動の活性化を図るため、議会運営に必要な基本事項を定めるものです。
- Q** 議会はどう変わってきますか。
- A** 議会での議論を活発にしてい、開かれた議会づくりを推進し、町民に信頼される議会の実現につながります。

令和7年3月定例会において「金ケ崎町議会議員報酬等検討特別委員会」を設置し、5月29日・6月24日に行われた特別委員会では、基本条例の制定に向けた進め方や方向性について協議を行いました。

《県内町村の制定状況》（R7.1現在）

	町村名	施行年月
1	西和賀町	H 23. 1
2	田野畑村	H 25. 4
3	紫波町	H 26. 4
4	雫石町	H 26. 4
5	岩泉町	H 27. 4
6	矢巾町	H 27. 4
7	平泉町	H 28. 1
8	山田町	H 31. 4
9	九戸村	R 3. 4

※全国：1,027自治体が制定（R6.4.1現在）



議会改革 先進地岡山県美咲町に学ぶ



特別委員会への思い

曲折を経て、特別委員会を担うこととなりました。全力で任を務めさせていただきます。

特出しの事項として「議員報酬はどうか」「併せて「議員定数はどうか」に焦点が絞られます。

その前に、今議会が取り組んでいること、これから取り組もうとしていることを見えるようにしないと、特出し事項の検討に進めないと思います。

見える化の一つのツールとして、「議会基本条例の制定」に取り組むこととなりました。

議員間の討議、町民との話し合いを積み重ねながら、あるべき議会の姿を求めていきたいと思っています。

結果として、議会に関心を持つ若者が増え、議員を指向する若者が増えることにつながってほしいものです。



佐藤 千幸
委員長

深慮遠謀



高橋 藤宗
副委員長

唯一無二

議会基本条例の制定は以前からの願いであり、公約でもありました。議会運営の最高規範となる本条例制定に向け、全力で取り組む所存です。

今までの地方自治法に則った大枠ではなく、議会及び議員の活動原則を定めるなど、地域性を考慮した内容を目指し、町民の付託に応えていくものです。

目的は「制定」ではなくその確かな「運用」です。幅広い議論を重ね、創り上げていきたいと考えております。



一般会計

2億1431万円を繰越し

6月議会定例会は、6月3日から6日までの4日間の会期で開かれました。

一般質問には、8人が登壇し、下水道料金、選挙投票率向上、学校教育環境など21項目について議論が交わされました。

町提出議案は、報告案件、条例改正、財産の取得に関する議決など9件でした。

審議の結果、全て原案の通り、可決しました。

橋梁長寿命化事業など 7 件



胆沢川橋

令和6年度繰越明許費繰越計算書

(円)

事業名	金額	翌年度繰越額
重点支援地方交付金事業	9,379,000	9,379,000
省エネ家電買換促進事業	3,000,000	3,000,000
キャッシュレス決済ポイント還元事業	15,000,000	15,000,000
運輸事業者運行支援緊急対策事業	3,780,000	3,612,000
橋梁長寿命化事業	107,420,000	107,420,000
防火水槽整備事業	14,305,000	14,305,000
新しい地方経済・生活環境創生事業	80,042,000	61,594,000
合 計	232,926,000	214,310,000

※繰越明許費とは
何らかの事情で、その年度内に支出が終わらないと見込まれるものを、議会の議決を経て翌年度に繰越して支出することです。

議決

大森・鳥の海上地区
あざ
字区域を変更

県営農地中間管理機構関連農地整備事業の施行に伴い、従来の字区域が区画上、合理性を欠くこととなったため、変更しようとするものです。

今後の流れ

町は区域変更を行ったことを告示
← 永沢土地改良区が換地処分を行い、県へ届出
← 県が換地処分があった旨を公告
← 公告のあった日の翌日から効力発生



整備が終わった大森・鳥の海上地区



副議長
高橋 美輝夫

就任

巴副議長の逝去に伴い、5月7日の議会臨時会に於いて、副議長の選出が行われ、新副議長に高橋美輝夫議員(71)が就任しました。
(任期：令和7年5月7日～残任期間)

◆主な経歴

- ・総務教育民生常任委員会委員長
- ・産業建設常任委員会委員長
- ・産業建設常任委員会副委員長

あいさつ

この度、議会より選出いただき、副議長の大任を仰せつかることとなりました。誠に身に余る光栄であり、心より感謝いたしますとともにその重責を痛感し、身の引き締まる思いでございます。

町民の皆さまの信頼をしっかりと受け止め、さらなる町政の発展と町民福祉の向上を目指して、全力で職務に取り組んでまいります。

皆さまの期待にこたえられるよう努めてまいりますので、今後とも変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

財産の取得

エックス線撮影
デジタル画像
診断装置

841万円

現在、金ヶ崎診療所に導入している装置の老朽化に伴い更新するものです。



凍結防止剤
散布車

(乾式3t級)

2724万円

除雪体制を整備するため、新たに購入するものです。

全長6.71m、全幅2.24m、全高2.72m
車両総重量10.84t、ホッパ容量2.5m³



車両イメージ

学習者用
コンピュータ

1172台

6046万円

小中学校の児童生徒用の学習者用コンピュータ老朽化に伴い、岩手県及び県内市町村との共同調達により購入するものです。



子どもたちが使用するタブレット

図書館

空調設備更新

6215万円

A 更新工事の時は、閉館するの。
Q 10月1日から11月中旬頃の1か月半ほど休館する予定である。



新たな期待を背に 4月12日、議会だより「かねがさき」町村議会広報全国コンクール20年連続受賞記念祝賀会が開催されました。関係者が一堂に会し、労をねぎらうなど思い出話に花が咲きました。委員としての心境は、20回連続の節目に立ち会えた喜びと新たな期待に、更なる闘志を燃やしています。(典)

心身とも元気に成長を願う 4月8日、第一小学校の入学式が行われ、28人が入学、6年間の小学校生活スタート。入学児童呼名では、全員が元気な返事で答えました。六原幼稚園の卒園児は8人でしたから、ほとんどが保育園の卒園児でした。沢山の先生や上級生の支援も受けて、心身とも元気に成長されることでしょう。(紳)

総合計画

次期総合計画と行財政改革

町長 一 適正な在り方を検討

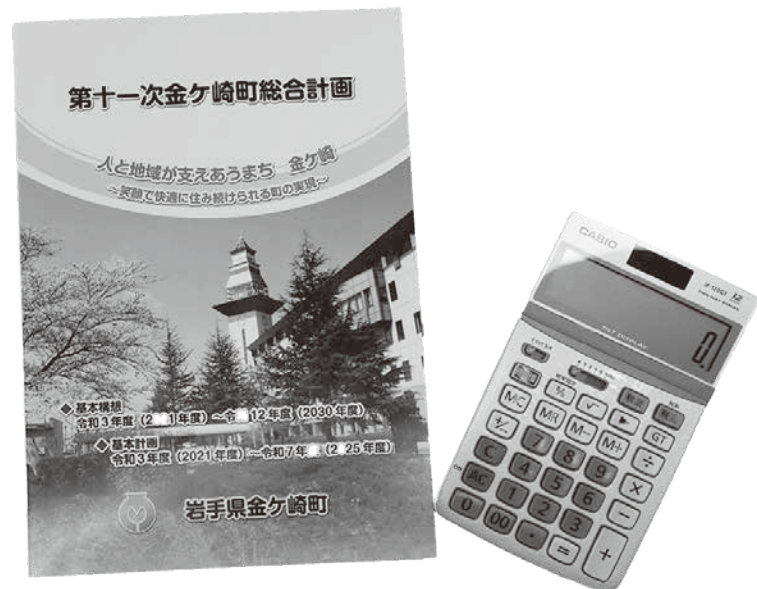
議員の胸の内

総合計画には町の未来像が描かれています。

あべ かず ゆき
阿部 一之 議員

問 次期総合計画策定において、見直し・改革をしなければならない政策は何か。

町長 令和8年3月に町長選挙が予定されていることから、今年度は素案の検討にとどめ、令和8年度に策定する予定である。人口減少、少子高齢化が進み、財政運営はより一層厳しくなることが予想される中で、新たな課題への対応を進めるため、経営的視点を持った取り組みが重要となる。今後、計画を実行していくための財源確保に向けて、事務事業の見直し及び公共施設の適正なあり方を検討した上で、見直し・改革が必要な政策を決定していくことになると考えている。



今年度までの計画が記された町の第11次総合計画書

問 税収の減少が見込まれる中、公共施設の統廃合や集約化は当然考えていかなければならないと思うが。

町長 昨年度の生涯教育審議会の答申において、少子高齢化による学習環境の変化に対応した生涯教育の推進体制や生涯教育施設の整備が具体的な取り組みとして挙げられていることを踏まえ、地区センター及び町文化体育館の今後のあり方について、次期計画策定で検討しなければならぬと考えている。

問 歳入の増加対策についてどう進めているのか。

町長 令和6年度に岩手中部工業団地南エリアが地域未来投資促進法に基づく重点促進区域の設定を国から得たことから、今後は計画通りに事業を推進し、企

ひとくちメモ

地域未来投資促進法

民間のノウハウを活用し、官民連携の開発を促進するための法律。税制、融資、農地転用などの特例措置があります。

総合計画

5年毎に見直される町の総合計画は現在第11次となっており、来年から5年間の計画が今年度策定される。

論戦・夏の陣

一般質問は6月3日から5日（4日休会）の3日間にわたって行われました。

一般質問とは、議員が行政全般にわたって執行機関に施策の状況や方針等の説明を求めるものです。質問事項は事前に執行当局へ通告します。質問の持ち時間は質問と答弁を含めて一人60分です。広報掲載の内容は、質問した議員が自ら原稿を起こしたものです（一人1ページ）。

8 議員が質問・提言

伝建群
保存事業計画等の
策定・推進を

阿部 典子 議員 P15

次期総合計画と
行財政改革

阿部 一之 議員 P11

パートナーシップ
制度導入について

原 由美子 議員 P16

下水道料金の
据え置きを

阿部 隆一 議員 P12

教育行政評価に
ついて

小野寺恵喜 議員 P17

飼育者不明猫への
対応は

平 志乃 議員 P13

金小と学童保育所の
改築は

及川 権一 議員 P18

投票率の向上の
ためには

佐藤 千幸 議員 P14

今定例会の傍聴者

傍聴
しました

21人



ありがとうございました

町のホームページ▶金ケ崎町議会▶議会映像配信



↑こちらをクリックすると議会中継が見れます。

議会中継
ネット配信

野良猫対応

飼育者不明猫への対応は

町長— みだりに餌やりをしないよう指導

議員の胸の内

苦情って、本当に聞き入れられているのかなあ。



たいら しの 平 志乃 議員

ひとくちメモ

やんばらねTNR (Trap捕獲し、Neuter不妊手術をし、Returnに返す) どうぶつ基金が推進している活動で、飼い主のいない猫に不妊手術を実施することで繁殖を防止し、「地域猫」や「さくらねこ」として一代限りの命を全うさせ、飼い主のいない猫に関する苦情や殺処分減少に寄与するというものです。不妊手術した証として耳をさくらの花びらのようにV字にカットする。

問 飼育者不明の猫の相談、苦情、トラブル等はあるか。

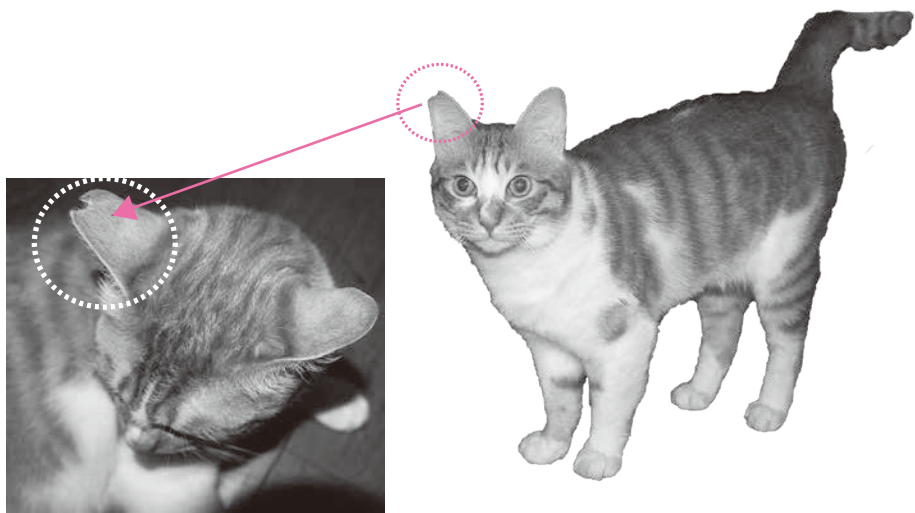
町長 令和5年度に「家の敷地に糞をされたり、家庭菜園を荒らされ困っている」というのが1件ある。

問 猫の対応はどうしているか。

町長 動物愛護業務を所管する奥州保健所に繋いで、保健所とともに状況確認や周辺住民へのチラシを配布している。

問 TNRを行っているかどうか。

町長 県内でTNRを行っている市町村はなく、また、町内に地域猫活動を行っている団体がない状況であるため、TNR活動に対する支援を行うことは考えていない。



不妊手術をした証として 耳をカットしています

住民サービス向上

問 窓口業務における接遇向上のために取り組んでいることは。

町長 「お客様が満足する応対」を念頭に、接客の4Sとして、「親身な応接」「素早い対応」「正確な処理」「スマイル」を心がけているほか、所属長等を中心に、仕事を通じて職員への指導・育成を行うOJTに取り組んでいる。

問 接遇の質を向上させるための職員研修は行っているか。

町長 新規採用職員を対象として実施しているほか、町村会や定住自立圏の構成市町で開催される研修等に職員を派遣している。

問 民間の接客業務のノウハウを取り入れてはどうか。

町長 役場に入りやすくするために、BGMを流しながら、研修の機会を通じて、引き続き接遇の質を上げていく。

問 民間企業や他団体の接客業務のノウハウにも学ぶべき点があると認識しているか。

町長 町民からの接客に対する苦情や意見はあるが、苦情については、総務課を窓口として受け付けているほか、役場庁舎のエントランスに設置している「意見箱」及びメールにて受付を行っている。

問 接遇マニュアルはあるか。

町長 接遇に関するマニュアルは持ち合わせていないが、研修の機会を通じて、引き続き接遇の質を上げていく。

問 役場に入りやすくするために、BGMを流してはどうか。

総務課長 1階の住民課のあたりはBGMが流れている。

下水道料金

来年度も据え置きを

町長— 12月議会に値上げ提案

議員の胸の内

ハローワークに求人票を出しても応募は皆無とのこと。介護職員の確保には、行政の積極的な施策が必要である。



あ べ りゅういち 阿部 隆一 議員

ひとくちメモ

国の方針で来年度から全市町村で実施。保育所等に通っていない生後満6か月から満3歳未満の子どもが対象。1か月当たり10時間を上限に利用できる。利用する保育園は事前に保護者との話し合いで決める。

問 物価高が町民生活を圧迫している。来年度以降も下水道料金を据え置くべきである。

町長 流域下水道管理負担金が、7年度から9年度の3年間で8554万円増になると県から説明された。現在の経営状況では対応できないので使用料改定をせざるを得ない。

問 値上げ案を議会に提案するスケジュールはどう考えているか。

町長 上下水道事業運営協議会で素案を審議し、8月末に議員全員協議会に提示、各生活圏等での住民説明会を行い、12月議会に關係条例の改正案を提案する。

問 今年度、一般会計からの繰入金金を昨年度より4千万円減額した理由は何か。起債（借金）は毎年いくら返済予定か。

町長 予定である。

問 今年度、一般会計からの繰入金金を昨年度より4千万円減額した理由は何か。起債（借金）は毎年いくら返済予定か。

町長 昨年度は突発的な修繕などがあり繰入を増したが、今年度は必要なくなった。今後、起債は毎年約4億円返済する予定である。

問 6年度並みに一般会計から繰入すれば値上げは必要ないと考える。12月議会は町長選挙立候補予定者の政治活動期間中となる「値上げしない」との公約を掲げる予定候補者が登場した場合でも提案するののか。

町長 改定を実施せざるを得ないので12月議会に提案する。「値上げしない」という町長予定候補者が出た場合は、議会の判断である。

町内介護職員の確保 介護職員不足解消策として、介護職員就職支援助成金10万円の増額、勤務3年後などにも支給、卒業後町内に数年間勤務することを条件に介護福祉士養成学校の学費全額補助などを実施してはどうか。

町長 介護職員不足、職場への定着は全国的な課題である。国・県は、処遇改善など、

金ケ崎学童保育所の環境整備 金小児童対象の学童保育所は定員超過が慢性化している。1年生の教室を放課後に、学童保育所として活用してはどうか。

町長 町と教育委員会、学校、放課後及び長期休業中に誰が学校の施設及び解錠するか、学童保育所の用品を収納するスペースがないなどの課題が解決できないので、小

学校の活用は難しい。中央生涯教育センターで運営できるように努めていく。

こども誰でも通園制度 来年度から「こども誰でも通園制度」の実施を希望している保育園等はあるのか。

町長 アンケートの結果、実施検討が4園、対応困難が2園というところである。検討4園と具体的な協議を進める予定である。

問 保護者負担は無償にするべきである。

町長 国の実施要綱によると、こども一人1時間当たり300円程度を標準に事業所ごとに設定することになっている。保護者に負担していただくものと考えている。

パートナーシップ制度の導入 奥州市が今年4月から導入した。報道によると、県内33市町村中21市町で導入される可能性がある。本町も早急に導入するべきである。

町長 昨年3月より、近隣市町村の内容を調査検討町民にとってより良い制度となるよう検討している。

問 町長の公約「住みやすさ日本一」との関係はどうか。

町長 公約策定のとき「パートナーシップ制度」までは考えていなかった。戸惑いがある。他市町村の実施状況を把握し、制度を進めた方がよいとなれば進めていく。

セッサタクマ 5月16日、岩手県南地区町議会議長の総会が当町で行われました。西和賀町、平泉町、住田町、金ケ崎町の4つで構成する議長会。副議長、事務局長にも同席いただき、情報交換に花が咲きました。話題は低額な議員報酬や定数問題、議会広報の編集など、お互いに「ぴかっと光るまちづくりをめざし、セッサタクマ」していくことを確認しました。(雅)

「わが町の広告マン集う」 5月12日、星萬にて金ケ崎町観光協会第48回総会が開催されました。金ケ崎町を様々な方面からいろいろな形で宣伝していただき感謝です。これからもみんなで金ケ崎町を世に広めていきましょう！(権)

伝建群

保存事業計画等の早期策定・推進を
教育長―住民の声を聞きながら取り組む

議員の胸の内

計画の遅れが事業の推進に影響するのは明らか！
早めに準備すべきでは。



あべのりこ 阿部 典子 議員

問 第3期保存事業計画は、本来であれば、令和4年度から推進されるべきものであった。いまだ策定に至っていない理由は、**警長** 段階を踏む中で、防災計画の策定があった。対応する職員の数も限られており、全てに出来る状況が十分ではなかった。今後遅れた分も含め、住民の話を聞きながら、やれることはしっかりとやっていく。

問 防災計画の整備は、第3期保存事業計画の中で取り組むとしているが、樹木が多い地区のため、別に早期の対応が必要ではないか。

中央生涯教育センター所長 早期にやらなければならない部分もあるので保存事業計画の中で合わせて検討していく。

問 避難所で意思疎通がでるコミュニケーション支援
避難所で意思疎通ができるコミュニケーション支援ボードは、配慮が必要な方にとって有効なツールであり、町として導入するべきものと考えている。

町長 現在、ツールとして担当職員との会話のほか文書やホワイトボードを利用している。耳が聞こえにくい方からの相談がある際には、筆談や身振り手振りなどで対応するよう努めている。導入については、情報収集しながら検討する。

問 「金ケ崎町防災士の会」では、避難所対応コミュニケーション支援ボードの作成に取り組んでいる。障がいに応じた情報伝達カードや即応した訓練も必要ではないか。

生活環境課長 要配慮者のサポート内容について、避難所開設マニュアルに記



歴史的町並み 知恵を出し合い守りたい（城内・諏訪小路）

載がないため、訓練のあり方と合わせて検討する。

ひとくちメモ

コミュニケーション支援ボード
話し言葉によるコミュニケーションが難しい方たちが絵や文字を指さして使用するコミュニケーションツール。

文化の継承

問 金ケ崎火防祭「囃子屋台」は昭和7年から始まり93年の歴史を刻んでいる。歴史的町の文化の一つであり、継承するべきものである。消滅させないためにも、保存を含め様々な支援が必要と考えるが。

警長 囃子屋台の保管庫の設置については難しい。歴史ある行事であり後世へ継承していくことは望ましいと考えるため、可能な範囲での支援策を講じていく。

問 地域に根づく伝統文化継承事業補助金制度を提案したい。

中央生涯教育センター所長 実現できるかどうかを内部で検討する。

投票率向上

イオンSC期日前投票期間の拡大を

選挙管理委員長―投票管理者、立会人の確保が課題

議員の胸の内

できない立派な理由をいくらならべても、結局進まない。進めるにはどうするか。発想の転換を…。



さとうちゆき 佐藤 千幸 議員

問 選挙に行くことは、みんな納得感の得られる住みよい町をつくることである。

身近な選挙の投票率は、令和4年町長選挙で68.53%、令和6年町議会議員選挙で61.01%と、低下傾向にある。どのように受け止めているか。

選挙管理委員長 選挙は民主主義の基盤をなすものであり、政治に参加する重要な機会である。

投票所に足を運んで参政権を行使していただきたい。イオンスーパーセンターに1日だけ開設されている期日前投票所の利用状況はどうか。

近隣市のように開設期間を長くし、利便性を高めるべきだ。

選挙管理委員長 イオンでの投票者数は813人であり「買い物ついでに気軽に利用できる」等の声をいただいている。開設期間の延長については、投票管理者、立会人を2倍確保する必要があることから難しい。

問 有権者にとって利便性があり投票率向上につながるものがわかっていないが、できない理由を並べていては前に進まない。どうしたらできるかを考えるべきだ。

選挙管理委員長 期日前投票所の延長については、近隣市の状況を研究しながら進めたい。

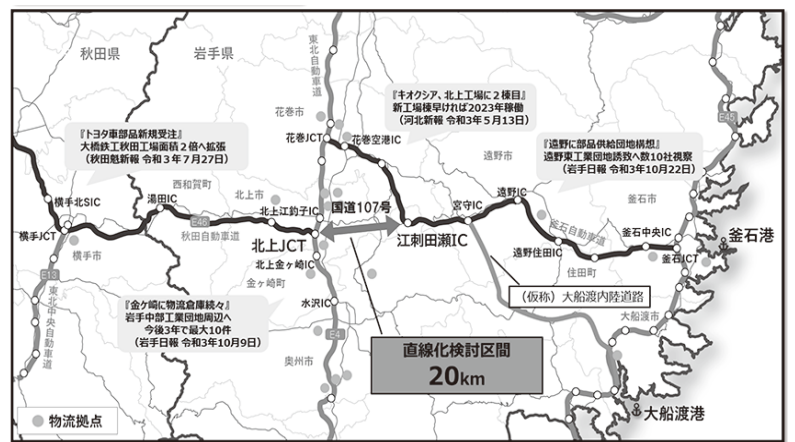
問 幼少期に親に付いて投票所へ行ったことのある若者の投票率は58%、その経験の無い若者の投票率は37%と、大きな差がある。子ども連れ、家族ぐるみで投票所に足を運ぶ機運を創るべきではないか。

選挙管理委員長 子どもを連れて足をとって常識になり、将来の有権者の投票率の向上にもつながると考えている。子どもと一緒に行くことについても啓発していく。

道路網の整備で企業活動の支えを

問 県への要望として「東北横断自動車道釜石秋田線北上JCT江刺田瀬IC間の整備（高速道路で直結）」と「北上金ケ崎パシフィックルートの整備（金ケ崎、北上、江刺工業団地を結ぶ一般道路網）」がある。進捗状況はどうなっているか。

町長 北上JCT・江刺田瀬IC関係は、岩手県新広域道路交通ビジョン等に位置づけるよう要望している。パシフィックルート関係



東北横断自動車道釜石秋田線直線ルート 要望箇所図

問 町では道路整備のみならず、医療の充実や農業の基盤整備など様々な要望活動を行っている。町民にもこの要望情報を提供し、広く夢を語り合う機会を設けるべきだ。

町長 町民座談会などを通じて情報提供していきたい。

ひとくちメモ

日高見の国定住立自治圏
北上市、奥州市、金ケ崎町、西和賀町で構成。「中心市」の都市機能と「近隣市町」の農村水産業、歴史、文化などの魅力を活用し、生活機能を確保し、地方圏への人口定住を促進する政策です。

また逢いましょう 5月21日、大衡村議会広報委員会視察来町。第一部の広報研修では、時間が足りないほどの質問の嵐に、広報委員の一員として新たな発見と学びと感謝の場となりました。第二部の交流会では家族のような温かいひと時でした。(原)

土ぼこりなく、視界良好 5月18日、金ケ崎小学校大運動会がありました。前日は大雨で運動会開催が懸念されましたが、水はけの良い校庭のお陰と天気にも恵まれ、とても爽やかに子どもたちの活躍を見ることができました。一年生も、小学生へと成長していました。(平)

教育行政

教育行政評価について

教育長 — 教育の推進は国の方針

議員の胸の内

好奇心の脳内現象が解明されており、それを根拠として創意工夫する姿勢が必要です。



おの けんき
小野寺恵喜 議員

ひとくちメモ

教育行政評価

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、教育委員会が毎年作成している「金ヶ崎の教育」の主要事業について評価するもの。

問 学校・家庭・地域連携による教育の推進という大区分の標題は文部科学省又は県教育委員会の設定なのか。金ヶ崎町教育委員会独自の設定なのか。

教育長 教育基本法においても規定され、国が定める教育振興基本計画でも設定されており、町独自のものはない。国の教育振興計画と整合性を図っている。

問 学校運営協議会の開催に係る評価の根拠は。

教育長 学校運営協議会（コミユニティスクール）は学校と地域住民が力をあわせて学校運営に取り組むための仕組みである。当町では平成29年度からコミュニティスクールを制度化し、定期的に学校と地域住民などが話し合う場を持ち情報交換を行っている。小学校では年3回、中学校では年2回行い、A評価（達成した）

問 学校・家庭・地域連携と評価したものではないか。

教育長 地域とは具体的に何を指すのか。具体例はあるか。

教育長 「学区」を想定している。地域との理解、相互協力・機運の醸成を図っている。具体的事例として学校田の提供や指導、土地改良区との連携で事業見学読み聞かせサークルによる朝読書などの地域人材の活用などの事例につながっている。

問 地域との知識や経験とふれあうことで子ども達に有効な教育効果を与えるのではないかと考える。工夫しながら指導していくことが大切だと思いがいなか。

教育長 指摘の通りだと思う。それが重要であること認識し、今後さらなる連携を深めていきたい。



画像は加工をしています

自然に好奇心を芽ばえさせ 難易度を上げていく工夫

家族形態

パートナーシップ制度導入について

議員の胸の内

多様な価値観・生き方を認め合い、尊重する町にしていきたい。



はら ゆみこ
原 由美子 議員

ひとくちメモ

パートナーシップ制度

お互いに人生のパートナーとすることを誓い合ったお二人について、自治体はその誓約を受理したことを証する制度です。

また、自治体が発行した受領書類を提示することにより、行政や民間のサービスを配偶者や生計同一者と同等に受けられることが期待されています。

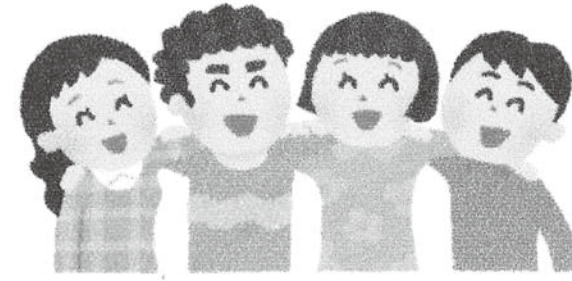
RSウイルス 第5類に分類され、一般的に乳幼児の呼吸器感染症の原因ウイルスとされている。一方、高齢者や基礎疾患のある成人でも肺炎などを引き起こすこともある。

問 性的マイノリティの方々への対応や課題認識について、町としてのどのように捉えているか。

町長 暮らしにくさを感じている状況と認識している。

問 近隣自治体では、パートナーシップ制度及びファミリーシップ制度の導入に際し、アンケートや意見交換の場を設けている例もあるが、当町としてはどう考えているか。

町長 現実的な情報収集はまだできていない。先行自治体の事例等を確認しながらやるかやらないかも含めて調査を検討する。



多様な家族形態を尊重し、安心して暮らせる町

問 両制度についての認識と導入は。

町長 令和6年3月より近隣市町村の制度内容の調査検討を重ね、効果等を踏まえ、制度導入のあり方や課題、実施可能なサービス等の整理を進めていく。

問 感染状況を把握しているか。

町長 原因、分析については国、県等の専門的な機関から出される情報を注視している。

問 町としての今後の対応は。

町長 ワクチンの定期予防接種に関し、国（厚生科学審議会）の対象者や有効性の判断などの議論の動向を注視していく。

問 乳幼児のほぼ100%が2歳までに感染する背景を踏まえ、保護者に対する啓発資料の配布や相談

体制の整備、小児科との連携を通じた福祉サポートなどをどのように強化していくか。

子育て支援課長 妊婦さん対象のワクチンが昨年薬事承認されたが、現時点では任意接種のため、定期接種に向けての動きについて注視していく。感染予防や注意喚起は通常の感染症予防の内容と一緒にを行う。

問 消費税減税についてどのように受け止めているか。

町長 減税が実施される場合は、地方財政対策も同時に議論されることが必要と考える。

問 消費税減税が実施された場合、町民生活や町の財政運営にどのような影響があるか。

町長 地方交付税及び地方消費税交付金の減収が懸念される。

問 国の税制改正に関して今後、意見表明等の検討はあるか。

町長 岩手県町村会等を通じて必要な支援等の要望を検討していく。

消費税減税

みんなで「新たな夢」に向かって

なんぶ まめこ

南部豆っ娘クラブ さん (三ヶ尻地区)

前在京金ヶ崎人会会長の阿部敬氏(永栄出身)の呼びかけで、昨年2月に「南部豆っ娘クラブ」が誕生しました。以来、会員宅で毎月1回、阿部氏のご指導をいただきながら、練習と親睦を深めております。

練習日には、「箸技」とどまらず、社会人としての幅広い知識、考え方等、毎回資料を準備して話してくれます。私達をいっさい「年寄り扱い」せずに、真剣に向き合ってくださいの姿は何よりもありがたく感謝しております。

今年2月、埼玉県川口市で開催された「第9回全国大会」に出場が決定した際は「豆っ娘」ならぬ「後期高齢者」のため、大会が近づくにつれ不安や緊張が募るばかりでした。

当日は、参加者140名の熱気に圧倒され、普段の力を発揮できず残念な面もありましたが、初参加で個人65才以上の部で優勝ができ、みんなで喜び合いました。次は個人、団体共に「全員表彰台に!!」を目標に、無理せず楽しみながら、和やかに励んでいます。

岩手で唯一のクラブです 一緒に楽しんでみませんか ▶



表紙の写真によせて

*ご両親からのメッセージ

前回のカムバックから3年が経ち、4年生になりました。3年前と比べると見違えるほど成長したように感じます。お互いの好き嫌いもはっきり分かれ、たまに一緒のことを話したりすると「やっぱ双子だからか?」と思いながら日々の成長を楽しんでいます。

妹の面倒をかって出ることもあり、姉として頑張っているんだなと思わせられることもあります。今後の成長を楽しみに見守っていききたいと思います。

(阿部 完次・希望)

*ナイス笑顔いただきました!

今号の表紙を飾るのは、永岡地区の阿部完次さん、希望さんの長女瑠音さん、次女玲音さんです。

前回登場いただいた時は、どこか可愛らしい幼さもありませんでしたが、3年経ってスッカリお姉さんになっていました。妹の瑠音ちゃんに目をくばりながら一緒に遊ぶ姿がとても微笑ましく思えました。

(写真担当 及川 権一)



シャボン玉遊びに夢中 楽しそう!

編集後記

親から稲作農家を引き継ぎ、見よう見まねでコメ作りを始めた平成の初頭、ササニシキの生産者米価は2万円強。米価の仕組みが変わり、徐々に価格が下がり、横ばいが続いた。近頃は、農機具や燃料の高騰を超える価格で消費者米価が倍増している。利益が伸びているのはどこだろうか。

(後藤 紳一)

パソコン時代の中、原稿を手書きで提出するのは議長と私。パソコンには漢字変換があるので、いざ書くとなると結構忘れがち。脳トレにもなるので、書くことをオススメします。鉛筆の芯で小指の横が汚れてしまいますが。(笑)

(高橋 藤子)

議会広報常任委員会

私たちが編集しました

議長	伊藤 雅章 (発行責任者)
委員長	阿部 典子 (統括・特集)
副委員長	平 志乃 (議案)
委員	千葉 良作 (一般質問)
	高橋 藤宗 (一般質問)
	後藤 紳一 (特集)
	及川 権一 (写真・他)
	原 由美子 (特集)

次号のお知らせ

次号(第156号)は、令和7年10月発行予定です。内容は、9月議会定例会の議論を中心に伝えたいと思います。

